

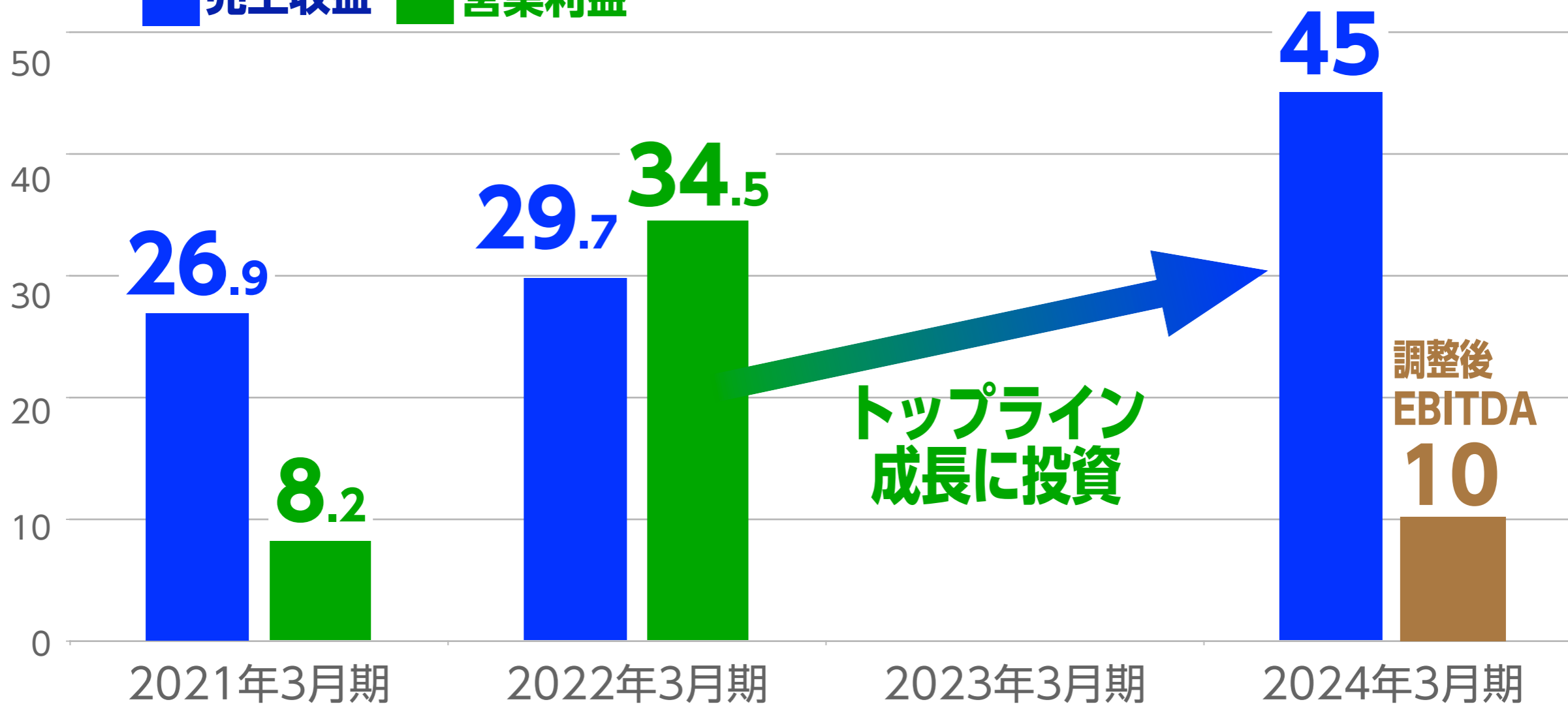
トピックス

2022年3月期 通期

中期経営計画[STAR]達成に向けて

(単位:億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



トップライン
成長に投資

FY2021
仕込み

FY2022
仕切り

FY2023
仕上げ

核となる人材獲得の状況

人材獲得重点目標



アウトプット志向



高い国際競争力



多様性を積極推進

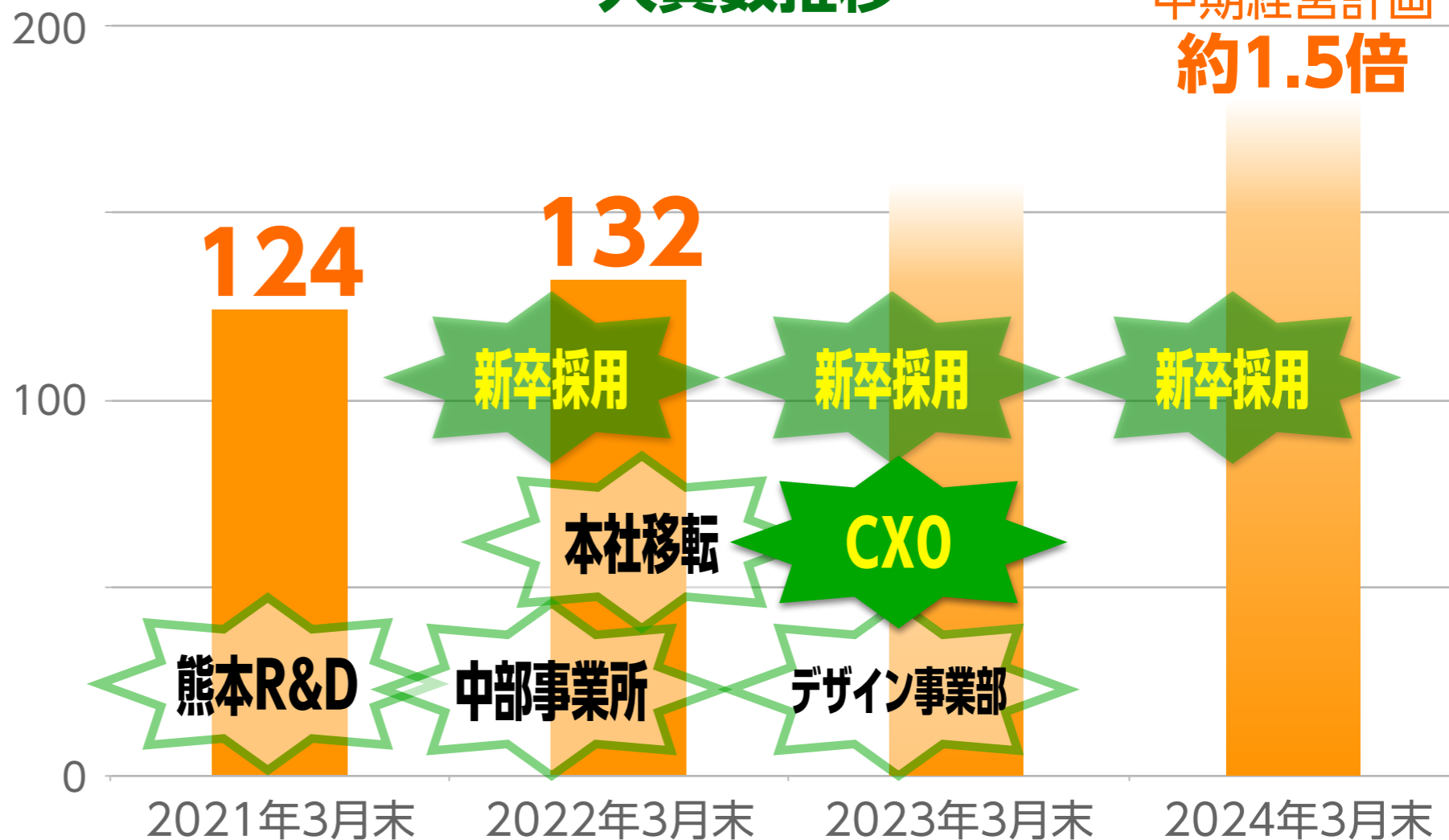


新ルート積極活用

(単位:人)

人員数推移

中期経営計画
約1.5倍



FY2021
仕込み

FY2022
仕切り

FY2023
仕上げ

核となる人材獲得の状況

CXO

Chief Transformation Officer

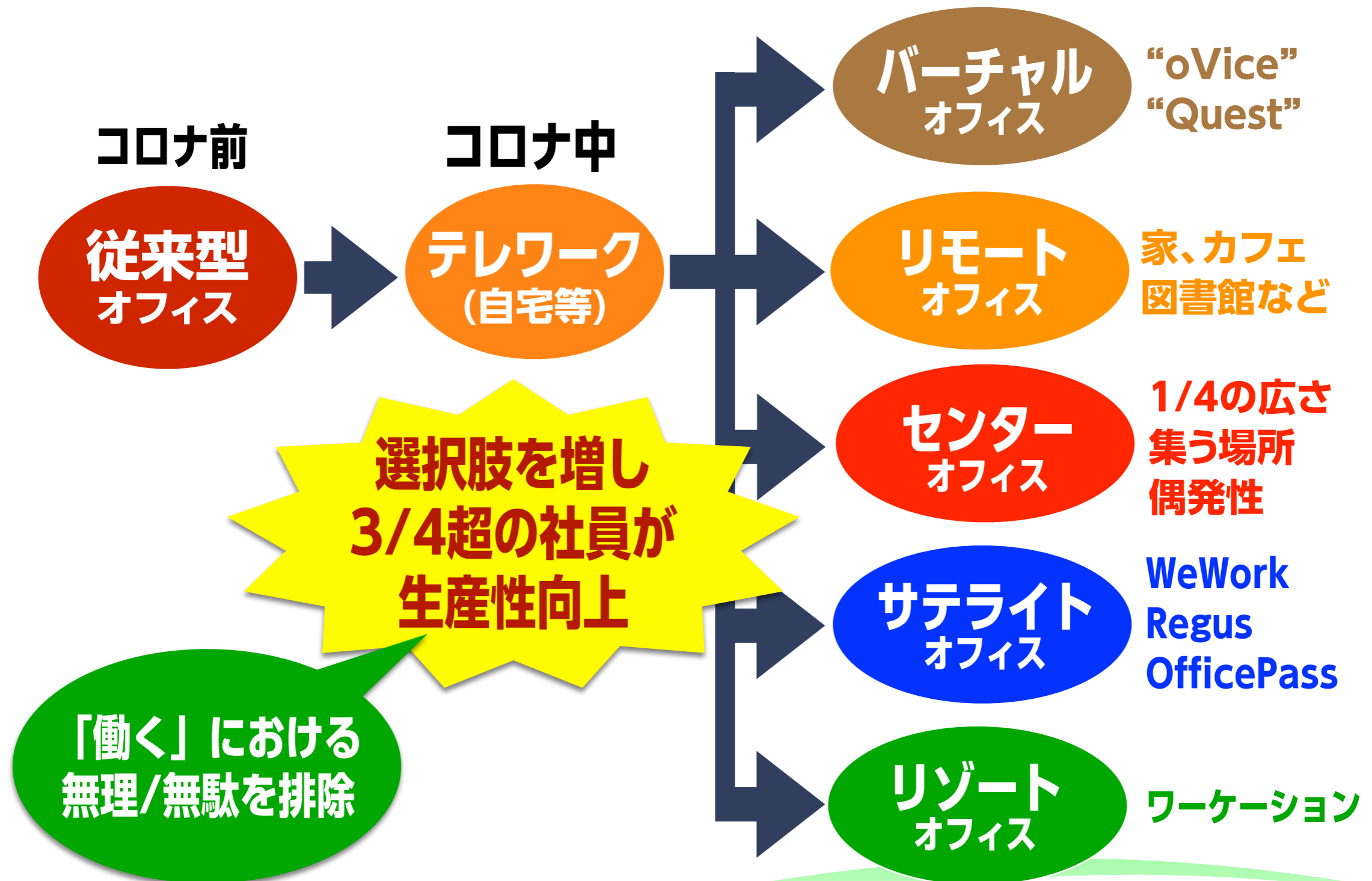
中山 五輪男 (なかやま いわお)

法政大学工学部卒業。複数の外資系ITベンダーおよびソフトバンクを経て、富士通の理事／首席エバンジェリストとして幅広く活動。ソフトバンク在籍時には、iPhone／iPadのエバンジェリストとして主にビジネスユーザへの訴求活動に邁進し、日本におけるスマートフォンの普及に大きく貢献した。スマートデバイス、クラウド、ロボット、AI、IoTの5分野を得意分野とし、年間約300回の全国各地での講演活動を通じてビジネスユーザーへの訴求活動を実践している。様々な書籍の執筆や複数のTV番組出演での訴求など日本を代表するエバンジェリストとしての活動をしつつ、国内30以上の大学での特別講師も務めている。

就任会見: <https://youtu.be/tZfQzbRpUGM>

全国で、企業・自治体に対して
「ノーコード」を強力に推進!

働き方の多様化による採用強化



通期40.1億円の評価増

出資先企業
6社

ほぼ全額
出資完了

FY2021

Q1

JPYC **Q1 NEW**
¥20M新規出資

Q2

Gorilla **評価額増** ↑

imagine INTELLIGENT MATERIALS **評価額減 (全額)** ↓

Q3

Gorilla **NASDAQ上場申請**

JPYC **評価額増** ↑

Q4

SPACE X **Q4 NEW**
\$2M新規出資

他1社 **Q4 NEW**
\$2M新規出資

Gorilla **評価額増** ↑

Workspot. **評価額増** ↑

SPACE X

2百万米ドル (約2.3億円) ※ドル建/出資時

他1社

2百万米ドル (約2.3億円) ※ドル建/出資時
※社名・概要非公開

Starlink

- ✓ 衛星12,000機が国際電気通信
 - ▶ さらに機の3万機衛星の承認を
 - ▶ すでに1,700機以上の衛星を
- ✓ スターリンク端末を10万台出荷
- ✓ 世界12カ国以上でベータ版を実
 - ▶ 米、英、独、加、豪、仏、蘭、
- ✓ 60万人がポテンシャルユーザー

* Source: Forbes, October 2019

Mykhailo Fedorov @FedorovMykhailo · 2月26日

デジタル担当相のミハイル・フョードロフ氏 occupy U
rockets successfully land from space — Russian rockets attack Ukra
We ask you to provide Ukraine with Starlink stations and to address
stand.

3,164 2.6万 18万

Mykhailo Fedorovさんがリツイート

Elon Musk

スペースX のイーロン・マスク氏

返信先: @FedorovMykhailoさん

Starlink service is now active in Ukraine. More terminals en route.

ツイートを翻訳

午前7:33 · 2022年2月27日 · Twitter for iPhone





Gorilla

NASDAQ上場に関するこれまでの経緯

※情報は[nasdaq.com](https://www.nasdaq.com) (GLSPU)に適時開示

- | | |
|------------|--|
| 2019年 | 上場に向けて活動していることを公表 |
| 2021年12月 | 米SECにSPACによるNASDAQ上場を申請 <ul style="list-style-type: none">- 合併先はNASDAQ上場のGlobal SPAC Partners- 上場日程見込みは”1st quarter, 2022”- 平野洋一郎が非常勤取締役役に就任予定 |
| 2022年 1月 | 上場に向けたProxy Statementを公開 |
| 2022年 2月 | 上場日程見込みを”2nd quarter”に変更 |
| 2022年 4~6月 | NASDAQ上場予定 |

This Place

FY2021

Q1

Q2

Q3

Q4~

THIS PLACE

✓ Q1-Q2:
コロナ禍のダメージで
売上前年同期割れ

✓ Q3: 前年同期比を超える売上

✓ 米活動拠点をカリフォルニア州LAに移動
マーケHub設置、IT系企業重点戦略（2社獲得済=未公開）

✓ 2022.4 デザイン事業部(日本)を新設

<https://ja.thisplace.tokyo/>

コロナ禍の影響受け
減収も通期黒字継続

迅速な
コスト制御

顧客をIT系に
シフト

ソフトウェア事業

Warp: 主力製品が大きく成長

FY2021

Q1

Asteria[☆]
warp
新バージョン

オフィス
ステーション
box
アダプター

TRI-ARROW CO., LTD.
TSB
事例

売上前期比
19.3%増

Q2

CA
CyberAgent.
事例

ADWAYS
事例

AGC
Your Dreams, Our Challenge
事例

DD
DD HOLDINGS
事例

ライセンス売上
41.9%増

Q3

Asteria[☆]
warp
新バージョン

ACUSHNET JAPAN, INC.
WAC
事例

RICOH
事例

Core売上
30.7%増



Q4

TUTEU
AMENITY LIMITED
新規マスターパートナー

東建
CORPORATION
事例

✓ Ethereum対応 アダプター

継続売上比率
Recurring
55.5%

導入社数
9,664社

Panasonic

パナソニックインフォメーションシステムズ(株) 玉置 肇 社長

つなぐ「機能で」日本企業のDXに変革を

Asteria
アステリア株式会社
代表取締役社長/CEO
平野 洋一郎氏

Panasonic
パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社
代表取締役社長
玉置 肇氏

ノーコード開発でデータ連携を加速

パナソニックの変革軸は「PX」ノーコードで「つなぐ」を実現へ

デジタルトランスフォーメーション(DX)でデータ活用へのニーズが高まる中、ノーコードでシステム開発のデータ連携を自動化できる(ASTERIA Warp (アステリア ワープ))が注目を集めている。アステリア株式会社 代表取締役/CEOの平野洋一郎氏が、有力なパートナー企業であるパナソニック インフォメーションシステムズ株式会社 代表取締役社長(パナソニック株式会社 執行役員グループCIO)の玉置肇氏と、日本のDXの現状とASTERIA Warpの利点について聞いた。

20年余のパートナーシップ「つなぐ」機能で「PX」を支援

玉置 パナソニック インフォメーションシステムズ(以下、パナソニック)は、グループ全体のIT戦略を担うIT中核会社です。私がパナソニックグループのCIO(最高情報責任者)に就任する際、パナソニックの成長を業種として押し出したい。「パナソニック自身のDXから始まる

「つなぐ」機能で「PX」を実現へ

デジタルトランスフォーメーション(DX)でデータ活用へのニーズが高まる中、ノーコードでシステム開発のデータ連携を自動化できる(ASTERIA Warp (アステリア ワープ))が注目を集めている。アステリア株式会社 代表取締役/CEOの平野洋一郎氏が、有力なパートナー企業であるパナソニック インフォメーションシステムズ株式会社 代表取締役社長(パナソニック株式会社 執行役員グループCIO)の玉置肇氏と、日本のDXの現状とASTERIA Warpの利点について聞いた。

20年余のパートナーシップ「つなぐ」機能で「PX」を支援

玉置 パナソニック インフォメーションシステムズ(以下、パナソニック)は、グループ全体のIT戦略を担うIT中核会社です。私がパナソニックグループのCIO(最高情報責任者)に就任する際、パナソニックの成長を業種として押し出したい。「パナソニック自身のDXから始まる

BlueYonderと業務基幹システムをWarpで接続します

Asteria
アステリア株式会社
https://www.asteria.com/jp/

HITACHI
株式会社日立ソリューションズ
取締役社長
山本 二雄氏

日本のノーコード技術が世界水準の品質を守る

日立のデジタルイノベーション「Lumada」ソリューションをノーコードで「つなぐ」

デジタルトランスフォーメーション(DX)を実現するには、その前提として各工程でデータをつなぐデジタル化が必要になる。株式会社日立ソリューションズは日立グループ各社が持つ技術とノウハウを組み合わせ、製造業を中心に日本企業のDXを支援している。そのデータ連携を支援し、強化しているのが、ノーコード開発ツール(ASTERIA Warp (アステリア ワープ))だ。アステリア株式会社 代表取締役社長/CEOの平野洋一郎氏が、同社取締役社長山本二雄氏にDXの中核となるデータ連携の現状と(ASTERIA Warp)を活用する理由について聞いた。

DXの前にデジタル化でデータをつなぐ

山本 弊社は1970年に発足し、50年以上にわたって日立グループの各種設備のサポートを行ってきました。後継者不足の観点から、技術継承の課題と海外製品の品質向上で、高品質だけでは満足しづらくなくなりました。そこで、現場力に頼るのではなく、DXによる品質向上が求められていくと考えています。日本企業の現場には必ずある技術があり、これを継承していくことが近年では、後継者不足の観点から、技術継承の課題と海外製品の品質向上で、高品質だけでは満足しづらくなくなりました。そこで、現場力に頼るのではなく、DXによる品質向上が求められていくと考えています。

日経ビジネス/オンライン(2022.3.11)

「データをつなぐ」手段としてWarpを活用します

Asteria
アステリア株式会社
https://www.asteria.com/jp/

TO TEC
トーテックアメニティ株式会社
代表取締役社長
坂井 幸治氏

ノーコードでデータ連携を自動化(ASTERIA Warp)

「ポストモダン型ERP」の新常識 データ連携をノーコードで加速せよ

今日のERPは、必要に応じて必要な機能を追加する「ポストモダン型」が主流だ。その課題はデータ連携にあり、これを加速するノーコード開発ツールが注目されている。コードを使わずグラフィカルな開発環境が開発者を大幅に増やし、システム開発の敷居を下げ、導入のハードルを下げ、導入のスピードを上げる。その中でも、ノーコードでデータ連携を加速できる(ASTERIA Warp (アステリア ワープ))の開発元のアステリアとパートナー契約を結んだ。アステリア代表取締役社長/CEOの平野洋一郎氏とトーテックアメニティ代表取締役社長の坂井幸治氏が、ノーコード開発の利点や効果について聞いた。

東海地区で最大規模のIT企業 ノウハウのデジタル化を急げ

坂井 当社は創業50年、約3000名の技術者を擁する東海地区で最大規模の独立系SI企業です。東海地区は製造業のメカニカルな土壌で、自動車や工作機械、航空・宇宙などの大手メーカーとそのサプライチェーンが集中しています。当社は創業50年、約3000名の技術者を擁する東海地区で最大規模の独立系SI企業です。東海地区は製造業のメカニカルな土壌で、自動車や工作機械、航空・宇宙などの大手メーカーとそのサプライチェーンが集中しています。

日経ビジネス/オンライン(2022.3.28)

日立ソリューションズ

山本二雄 社長



トーテックアメニティ(株) 坂井幸治 社長

中部地方随一の独立系SIer

Asteria
アステリア株式会社
https://www.asteria.com/jp/

TO TEC
トーテックアメニティ株式会社
代表取締役社長
坂井 幸治氏

ノーコード開発がシステムの属人化を防ぐ

「ポストモダン型ERP」の新常識 データ連携をノーコードで加速せよ

今日のERPは、必要に応じて必要な機能を追加する「ポストモダン型」が主流だ。その課題はデータ連携にあり、これを加速するノーコード開発ツールが注目されている。コードを使わずグラフィカルな開発環境が開発者を大幅に増やし、システム開発の敷居を下げ、導入のハードルを下げ、導入のスピードを上げる。その中でも、ノーコードでデータ連携を加速できる(ASTERIA Warp (アステリア ワープ))の開発元のアステリアとパートナー契約を結んだ。アステリア代表取締役社長/CEOの平野洋一郎氏とトーテックアメニティ代表取締役社長の坂井幸治氏が、ノーコード開発の利点や効果について聞いた。

東海地区で最大規模のIT企業 ノウハウのデジタル化を急げ

坂井 当社は創業50年、約3000名の技術者を擁する東海地区で最大規模の独立系SI企業です。東海地区は製造業のメカニカルな土壌で、自動車や工作機械、航空・宇宙などの大手メーカーとそのサプライチェーンが集中しています。当社は創業50年、約3000名の技術者を擁する東海地区で最大規模の独立系SI企業です。東海地区は製造業のメカニカルな土壌で、自動車や工作機械、航空・宇宙などの大手メーカーとそのサプライチェーンが集中しています。

日経ビジネス/オンライン(2022.4.1)



アステリアの
ノーコードツール

他社の
ノーコードツール

誰でもノーコードでDX人材に

技術スキルの習得不要の ノーコードツールを学ぼう!

新たな技術スキルの習得や、プログラミングなどのコーディングが全く不要な「ノーコードツール」を学習できるサイトです。

ログイン

アカウント登録

2022年4月
グランドオープン

FY2021

Q1

Handbook[®] X 使命

Mission

MRRの頭打ち傾向を
抜本的に改善する

製品開発

Q2

ローンチ準備

今後10年以上
通用する
アーキテクチャ

Q3

ロゴ・アイコン確定



2022.2.28
製品発表&発売

Q4

商談の決め手は、ひとつじゃない。

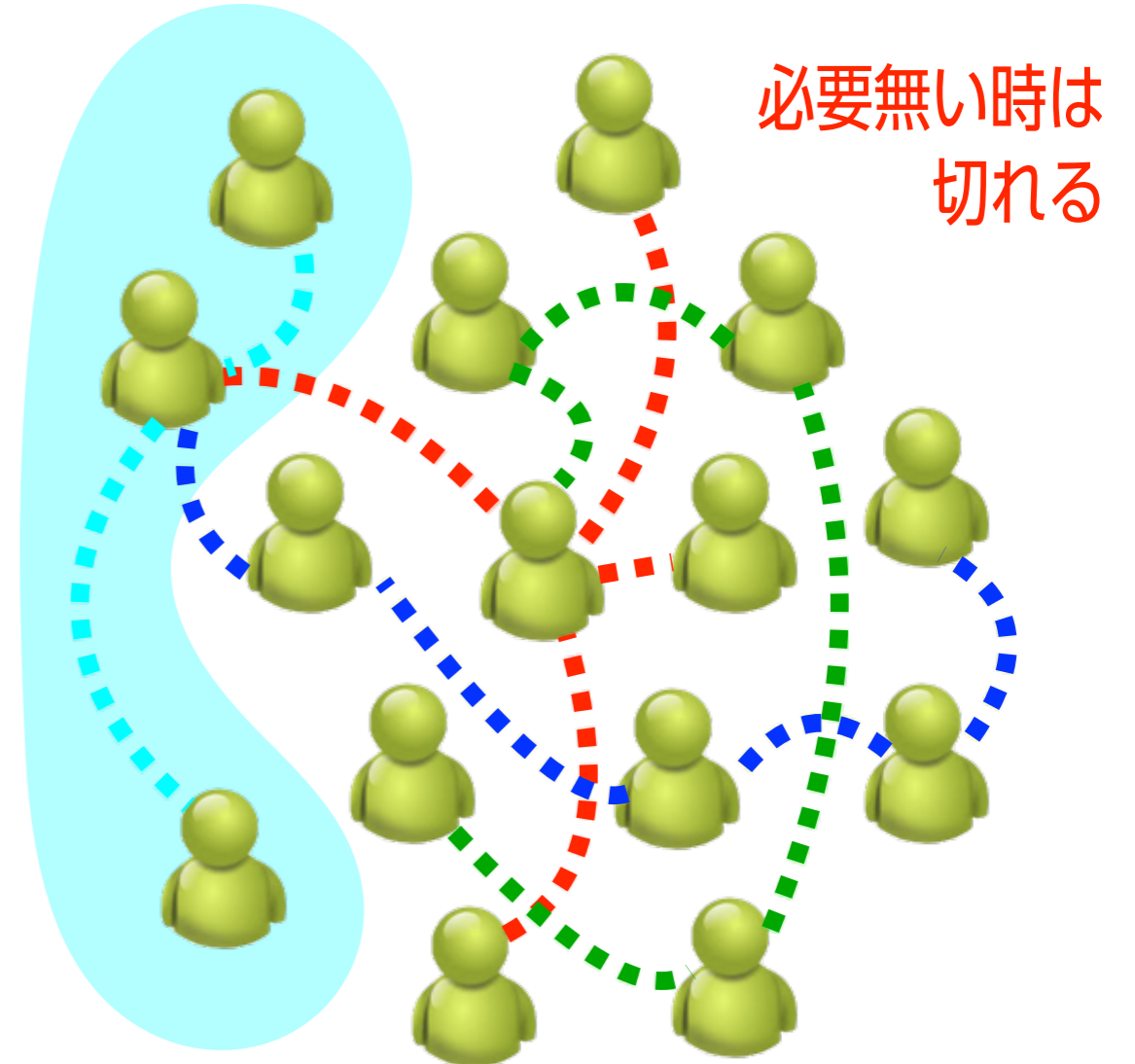
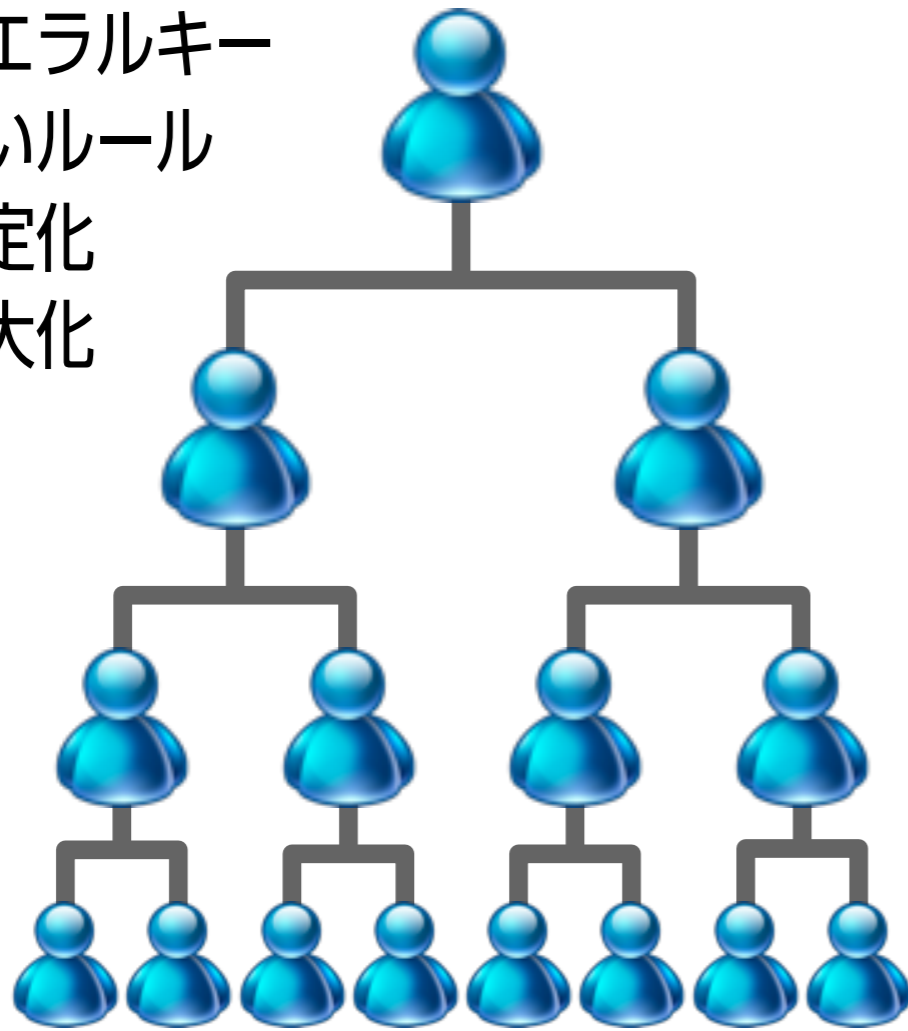


15,000
ダウンロード達成

これまでの組織や社会は
階層・規律・統制 型

これからの組織や社会は
自律・分散・協調 型

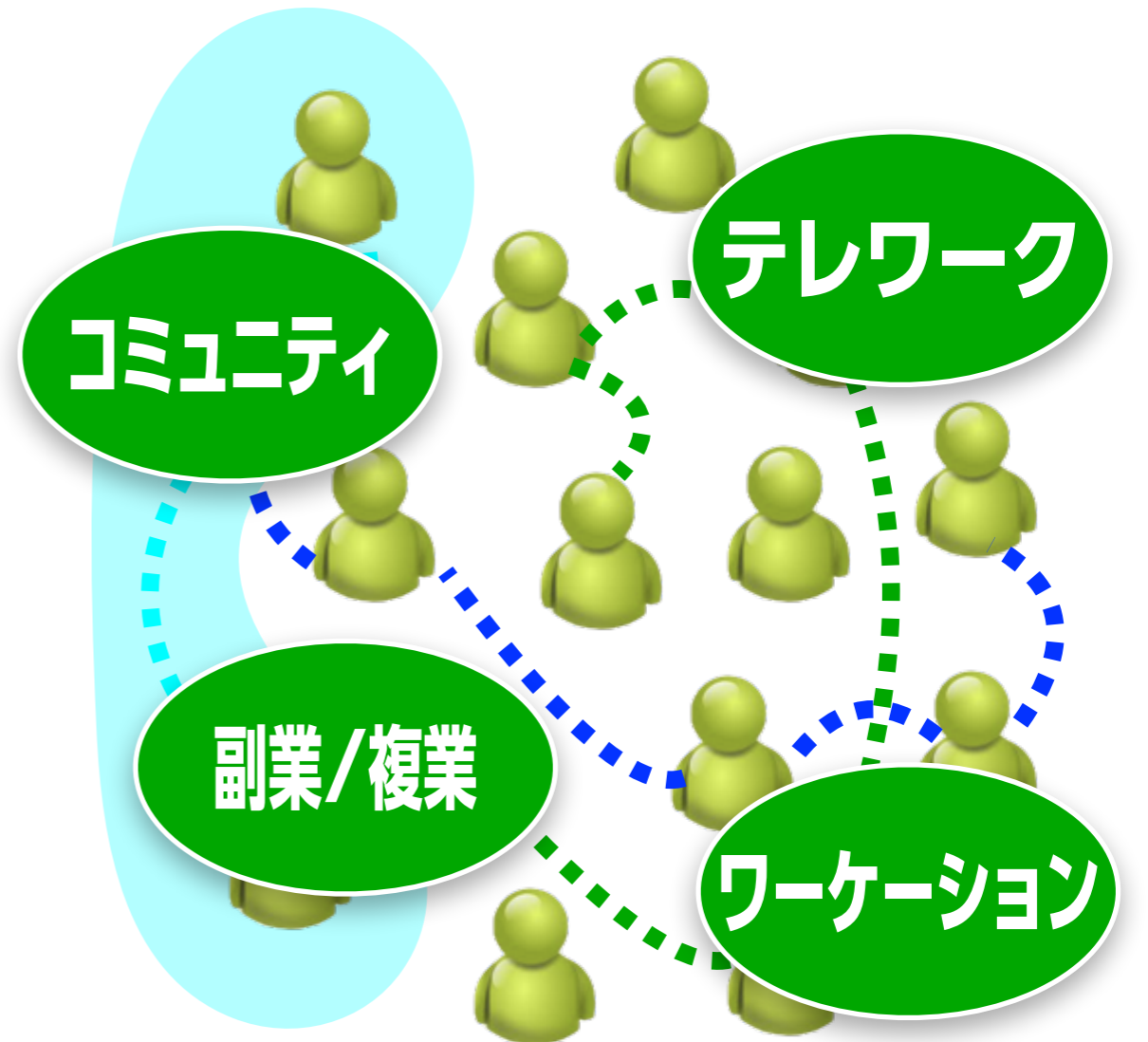
- ×ヒエラルキー
- ×古いルール
- ×固定化
- ×肥大化



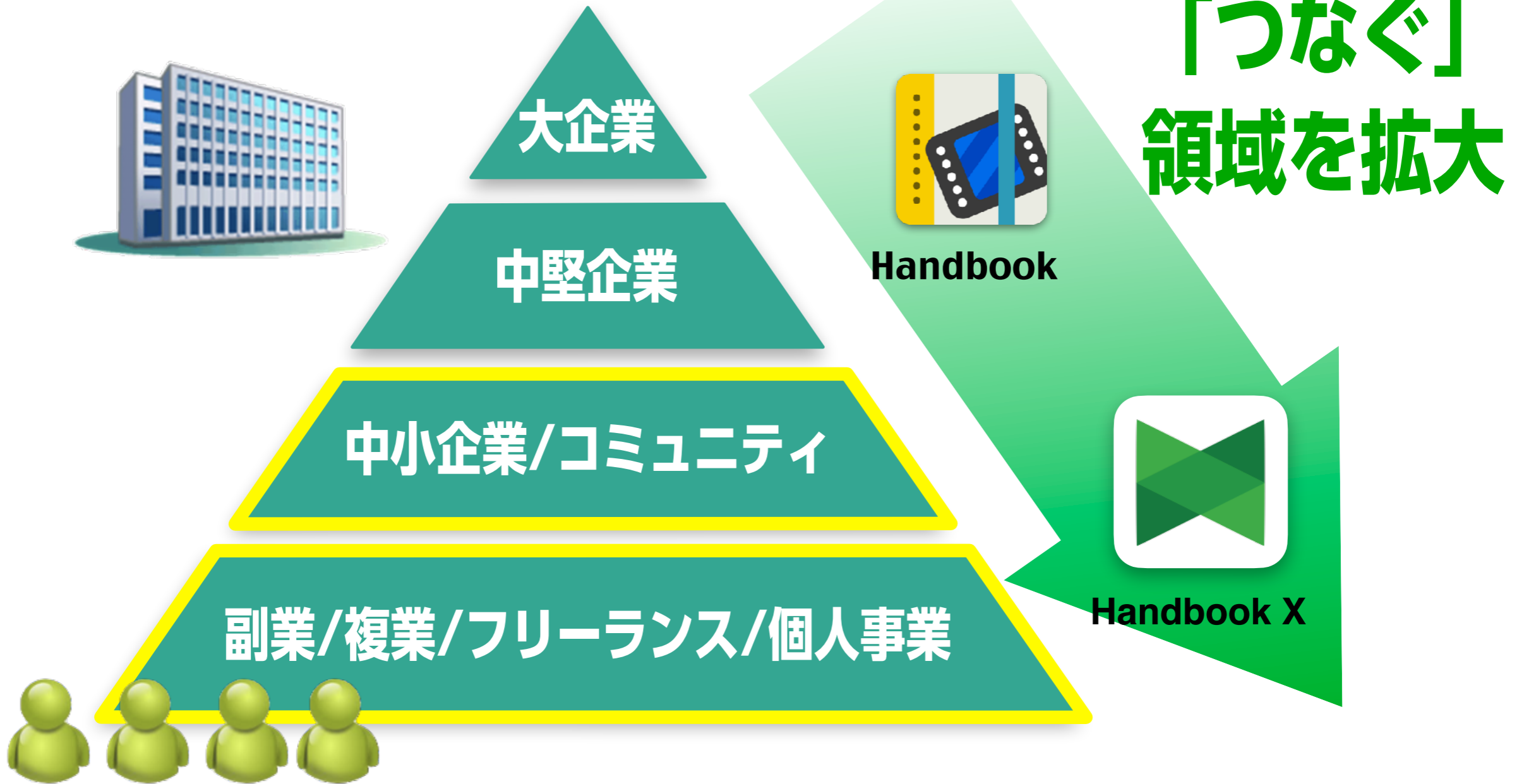


「モバイル」が
個人やチームを
パワーアップする

動的に結合できる組織



これまでのHandbookは中央管理型の組織向き



ソフトウェア事業

中小企業/コミュニティ

市場の拡大

副業/複業/フリーランス/個人事業

証券業
FP,IFA等
約20万人

D2C
美容,嗜好品等
約20万人

店舗オーナー
薬局,服飾等
約20万人

飲食店
オーナー,シェフ等
約40万人

保険代理業
募集従事者等
約200万人

美容理容業
美容師,メイク等
約50万人

ライター
約10万人

デザイナー
約5万人

開業医
約9万人



FY2021

Q1

- ✓ 「桜まつりアプリ」
- ✓ 「被災状況報告アプリ」



Q2

- ✓ IT Review 「Leader」 獲得
- ✓ アステリア史上最大の販促開始

Q3

- ✓ 「投票所報告アプリ」  沖繩に逢える!! 沖繩が味わえる!!
株式会社 おきなわ物産センター
- ✓ Platio Connect 発表  SHIMADZU
Excellence in Science
- ✓ 「積雪状況共有アプリ」  仙北市
SEMBOKU CITY  COCORO

Q4~

- ✓ 「アルコールチェック」 テンプレ  KURASHIKI IVY SQUARE
- ✓ 4つの分野でNo.1を獲得
- ✓ Platio One 発表  Co-next

導入200社突破

2022年4月末

事例
ぞくぞく



鶴雅(つるが)リゾート



沖繩に逢える!! 沖繩が味わえる!!
株式会社 おきなわ物産センター

OSHMAN'S

SHIMADZU
Excellence in Science



仙北市
SEMBOKU CITY

COCORO



KURASHIKI IVY SQUARE



Co-next



「ノーコード」がDXを加速し日本の未来を変える！！

Asteria アステリア株式会社 代表取締役社長/CEO 平野 洋一郎氏

cybozu サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野 慶久氏

必要なのはデジタルの専門家ではなく「デジタル活用人材」

日本のDXを一足飛びで進める！現場主導のノーコードアプリ開発のススメ

日本企業の特長は、現場の能力が高いことだ。ビジネスユーザーでもプログラミング無しでアプリケーションを開発できるノーコードツールが、デジタルトランスフォーメーション(DX)を一足飛びに加速させており、ノーコード市場を牽引するアステリア株式会社 代表取締役社長/CEOの平野洋一郎氏とサイボウズ株式会社の青野慶久氏が、ノーコードがDX推進に必要な理由とその効果について語った。

ノーコード導入企業が増え日本のDXは現場力で進む

サイボウズといえばグループウェアのイメージが強いと思いますが、いま一番の主力製品はノーコードのアプリケーション開発ツール(Kintone(キントーン))です。Excelで作るような感覚で、アプリケーションの開発が可能で、現場でも業務アプリケーションを開発

現場には、既存のシステムではカバーできないような現場課題がたくさんあり、それをデジタル化する間に仕事をやっていこうという意識が現場にはないで、現場の業務内容も詳しく担当者が自分の手でアプリケーションを開発し業務をデジタル化してあげれば、人材不足の課題も解決できると思います。DXは現場主導で進めることが大きなポイントがあります。DXは

現場 全社の業務をデジタル化するの

「デジタル活用人材」を育成ノーコードがDXを加速

現場 Platicのサービス開始から5年が経ちました。お客様が日々ご利用を続け、コミュニケーションが共有されています。

現場 ノーコードの活用が広がる中で、パートナー企業による支援方法も変わってきています。従来のような仕様ベースの受発注ではなく、「伴走パートナー」のような形です。現場の主体はあくまで

現場 日本企業の場合は、真面目で優秀な人が大勢います。デジタル化の現場を現場に任せれば、現場の組織は精緻なアプリを開発できるのです。彼らで思い切ったアクションが、現場主体のデジタルDXの推進の鍵になります。現場は

現場 古い企業は組織内にIT人材を抱えていますから、外部のIT企業との共同開発によってDXを進めることができます。しかし、日本企業は開発をこれと外注してきた企業が多く、社内ITや情報の専門家が少ないとされています。日本企業全体のDXを進めるためには、ノーコードツールなども有効です。

現場 現場環境や既存システムを踏襲できるエン지니어ももちろん必要ですが、全社がそれぞれ自分で必要に応じて、スキルを磨ける環境であるより、適切なスキルを磨ける方が会社にとって重要なのだと思います。日本は欧米に比べてデジタル化が遅れていると思われがちですが、プログラミングよりもノーコードを使える人材を育成することが日本企業のDXに貢献すると思います。

現場 開発環境や既存システムを踏襲できるエン지니어ももちろん必要ですが、全社がそれぞれ自分で必要に応じて、スキルを磨ける環境であるより、適切なスキルを磨ける方が会社にとって重要なのだと思います。日本は欧米に比べてデジタル化が遅れていると思われがちですが、プログラミングよりもノーコードを使える人材を育成することが日本企業のDXに貢献すると思います。

現場 現場環境や既存システムを踏襲できるエン지니어ももちろん必要ですが、全社がそれぞれ自分で必要に応じて、スキルを磨ける環境であるより、適切なスキルを磨ける方が会社にとって重要なのだと思います。日本は欧米に比べてデジタル化が遅れていると思われがちですが、プログラミングよりもノーコードを使える人材を育成することが日本企業のDXに貢献すると思います。

日本経済新聞1月28日朝刊<全国>

Asteria
https://www.asteria.com

日本DX推進協会 代表理事 森戸裕一氏

「ノーコード」がDX人材不足を解決

平野洋一郎氏

森戸裕一氏

DX+
Digital Transformation PLUS

Interview
Yu chira Hirano x Yuichi Morita

DX(デジタルトランスフォーメーション)で企業を活性化させる鍵を握る技術者のついでに、ノーコード製品がDX推進を支えるアステリアの平野洋一郎社長と日本デジタルトランスフォーメーション推進協会の森戸裕一代表理事が、現場の現場で進めるDXの意義と課題、現場のポイントとしてスマホ系アプリの活用、ノーコードについて話し合った。

現場 現場環境や既存システムを踏襲できるエン지니어ももちろん必要ですが、全社がそれぞれ自分で必要に応じて、スキルを磨ける環境であるより、適切なスキルを磨ける方が会社にとって重要なのだと思います。日本は欧米に比べてデジタル化が遅れていると思われがちですが、プログラミングよりもノーコードを使える人材を育成することが日本企業のDXに貢献すると思います。

新たなスキル習得は不要！DXの救世主は「ノーコード」

アステリア株式会社 代表取締役社長 平野 洋一郎氏 × サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野 慶久氏

JBPress

サイボウズ代表取締役社長 青野慶久氏

FY2021

Q1

✓ グローバルGravioチーム創設

✓ CO2センサー
パック出荷



Q2

Q3

✓ デンセツ工業と提携

✓ LINEワークス連携

Q4~

✓ 岐阜工業高校で「情報I」授業の試行

✓ シンガポールBizDev創設（4月）

ソフトウェア事業で
最も高い伸び

事例ぞくぞく

J山梨厚生連



バーチャルオンリー株主総会

◆ 完全バーチャル株主総会

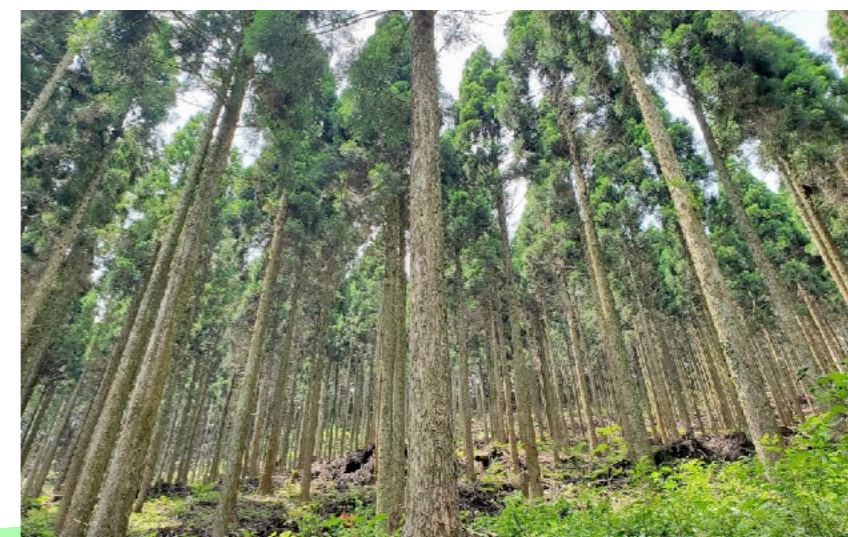
- ✓ **産業競争力強化法**の改正に基づくバーチャルオンリー株主総会
- ✓ ブロックチェーンにより不正/事故防止、透明性を確保した上で「質問」「投票」「動議」可能に



「動議」可能

◆ 脱炭素型株主総会

- ✓ **カーボンオフセット**で実質炭素排出量をゼロにして実施
- ✓ 小国町/more treesと連携



企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）に係る大臣表彰



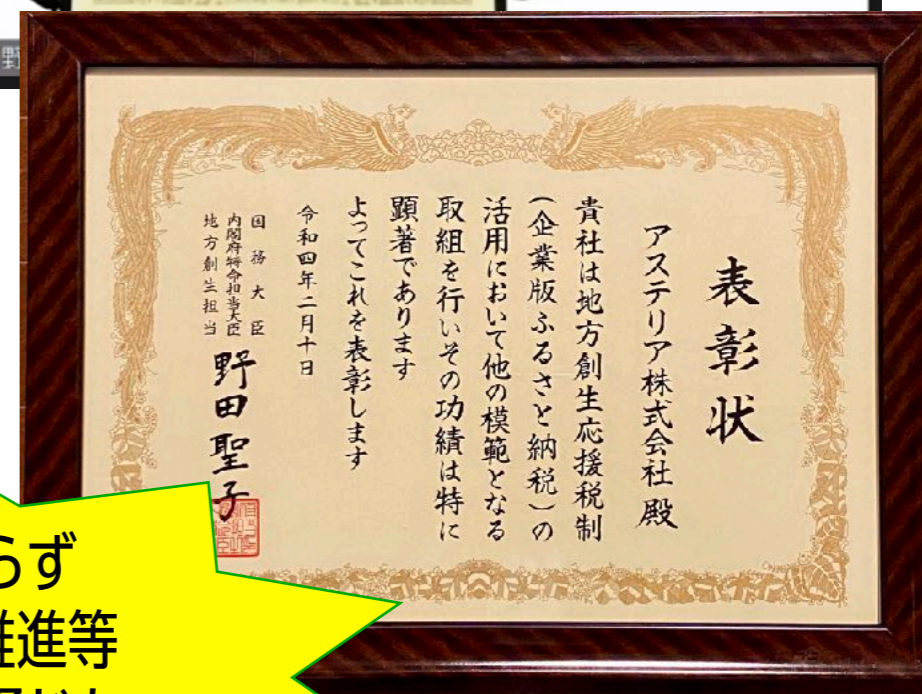
地方創生担当大臣：野田聖子氏

<企業版ふるさと納税対象自治体>

- ◆熊本県阿蘇郡小国町
- ◆秋田県仙北市



寄附に留まらず
自治体のDX推進等
自社の事業を通じた
継続的支援が評価された



IR優良企業賞2021 「IR優良企業奨励賞」



【主な選定理由】

経営トップの発信力が高く、メッセージ性のあるIR活動を実行している。経営トップの説明はIT業界全般を踏まえたもので、わかりやすいと評価を得ている。ブロックチェーンに関する勉強会も開催しており、トップがブロックチェーン推進協会の理事長も務めていることもあって注目度が高い、IR部門も工夫して開示に努め、事業説明がわかりやすいと評価されている。昨年度からは、海外機関投資家の開拓にも注力している。

長年にわたる
デジタルも駆使した
積極的なIRが評価

中期経営計画[STAR]

Sustainable
持続的貢献に伴う持続的成長

Refine
さらに磨きをかける

Top-line
価値創造に伴う売上成長

Acquisition
企業/技術買収でスピードを獲得

アステリア: 3853

- ✓ **増収(10%増) & 最高益更新(320%増)**
- ✓ **ソフトウェア事業 & 企業投資事業が好調**
- ✓ **中計に沿いマーケ & 人材に積極投資**
- ✓ **挑戦を旨としSDGsを重視した経営**



質疑応答

お問い合わせは:03-5718-1655



LINEによるIRニュース

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード:3853)

Asteria[◆]

2022年3月期 通期決算説明会

お問い合わせは:03-5718-1655



LINEによるIRニュース

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード：3853)